



- ・日本福祉人財開発協会の今月の活動を抜粋して紹介しています
- ・お役立ち情報を掲載しています



今月の研修

愛知県の通所介護K様にて、当協会の高木さと子理事による現地研修を行いました。毎月K様では法定研修を行っておりますが、今月は「働く人が喜びを**実感できる職場をつくろう**」というテーマで、職員のみなさまがデイサービスで働くことで、高齢者の方々にサービスすることで、そして素敵な仲間と一緒に働くことで、笑顔になれるような講義になりました。

協会で行う研修はZoomと現地研修のハイブリッドでも行います。研修風景を動画に取りアーカイブで見られることも可能です。

高木さと子講師の
紹介はこちら



今月の相談1

今月もホームページ等から、多くの相談を頂きました。H様は障がい者グループホーム建築を勧めていくということで、当協会として融資に関する支援、および日中サービス支援型障がい者グループホームのノウハウを提供していくことになりました。収支計画やシフト作成、加算取得や訪問看護との絡みなど今後も継続して支援させて頂くことになりました。

高齢福祉だけでなく**障がい福祉サービスの事業者様からも多く相談を頂いております。**



今月の相談2

いわゆる「いい会社」「いい現場」にするためにどうするかをU様との今月のテーマにして話し合いました。一つの指標として、職員が自分の職場に知り合いを紹介することや自分の家族を自分の老人ホームに紹介できることを上げました。当協会としては、今後U様に対し、様々な「風土改革」の方法を提案していく予定です。





日本福祉人財開発協会

日本福祉人財開発協会支援メニュー

楽々研修パック

法定研修や訓練、委員会を協会講師主導で行います。月に1回、約45分の内容で、Zoomや現地研修により、リアルタイムで実施します。人間スキル向上、職場風土の改善などを目的にしたセミナーも年間計画に入れることも可能です。

各種相談対応

福祉事業を行っている時、以下のような様々なお困りごとが経営者様や管理者様に襲い掛かってきます。当協会では、無料相談から始まり、事業者様の全てのお困りごとに対応できるサービスを提案しております。

経理・事務が煩雑で大変

利用者の請求書作成業務が大変

職員の離職率を下げたい

やるべき研修が多く実施・管理が大変

処遇改善の管理、計画、実績報告が面倒

実地指導対策ができていない

もっと加算を取りたい

事業運営におけるコンプライアンス維持が大変



風土改善をしたいができてない

経費削減をしたい

施設長・管理者の仕事が多すぎて休みがとれない

保険法改正などの情報がほしい

社長のルーチンワークが多すぎて大変

助成金・補助金を取得したいがやり方が分からない

日常記録がしっかりとできているか日々確認をしたい

BCP（地震対策・感染症対策）を計画・実行したい

ホームページの修正ができてない

総務・人事・社員管理が大変

SNS・ブログの更新ができていない

施設の食事の改善をしたい

事業所運営のToDo管理ができていない

お問合せ・お申込みはこちらまで ☎

